

建設水道常任委員会記録

令和5年12月12日（火）午後3時18分～午後3時26分（9階908会議室）

○出席委員（8名）

委員長	沢井 和宏
副委員長	石山 波恵
委員	三浦由美子
委員	斎藤 正臣
委員	小松 良行
委員	小野 京子
委員	尾形 武
委員	黒沢 仁

○欠席委員（なし）

○案 件

所管事務調査「市営住宅の今後の在り方に関する調査」

- 1 行政視察について
- 2 その他

午後3時18分 開 議

（沢井和宏委員長）建設水道常任委員会を再開いたします。

まず、次第を見ていただいて、行政視察についてを議題といたします。

前回の委員会では、視察先との調整状況について委員の皆様にご確認いただいた上で、視察内容については正副委員長に一任いただいておりますので、次の4つの視察先について正副委員長手元で調整をいたしました。

視察先の状況につきましては、事前にご確認いただいております前回の委員会資料に記載のとおりですが、視察項目について資料の実施内容（案）にまとめましたので、そちらをお開きいただきたいと思います。まず、視察行程は、令和6年1月24日水曜日から26日金曜日までの3日間とします。

次に、視察先及び視察項目であります。まず、初日の1月24日午後2時から大阪府大東市におきまして公民連携での市営住宅建替え事業について調査いたします。視察項目は以上のような項目であります。

2日目の1月25日につきましては、午前10時から大阪府大阪市におきまして市営住宅空き住戸や余剰敷地の利活用について調査します。これは午前中、このような視察項目で視察を行います。

そして、午後、右の欄なのですが、午後2時から兵庫県尼崎市におきまして募集停止市営住宅の目的外使用による有効活用について調査いたします。

そして、3日目が1月26日午前10時から京都市におきまして、大学や地域との連携による市営住宅の利活用・機能の充実について調査いたします。

詳細な視察項目は、いずれも記載のとおりであります、視察時間は1時間30分程度を想定しております。

視察者についても以上のとおりであります。

このような内容について、福島市の実態とかを出しながら交流していきたいと思いますが、皆さんからご意見があればよろしくお願いします。よろしいですか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(沢井和宏委員長) それでは、行政視察についてはこの案のとおりに行いたいと思いますので、よろしくお願いします。

(斎藤正臣委員) 資料は事前にもらえる感じなのですか。

(沢井和宏委員長) 資料は……

(書記) 資料のほうは、前回の視察同様にタブレットの携行を想定しておりますので、事前に提供いただけるか、今各市に確認中でございますので、回答があり次第、またご報告したいと思います。

以上です。

(沢井和宏委員長) タブレットを持っていっていただけると、福島市の資料も全部一緒に持っていけるということで、比較する分には大変都合がいいかなと思います。

(石山波恵委員) 充電器も忘れずに。

(斎藤正臣委員) そうですね。

(沢井和宏委員長) それでは、この内容で行政視察を実施することに決定したいと思います。

次に、その他を議題とします。

委員の皆さんから何かありませんか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(沢井和宏委員長) では、なければ、以上で本日の建設水道常任委員会を閉会いたします。

午後3時26分 散 会

建設水道常任委員長

沢 井 和 宏